学校番号	２１０２

令和３年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	音楽Ⅰ「MOUSA１」　（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を学習します。

学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。

音楽の学習は、音楽Ⅰの授業を取った人たちとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。

音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけ、創造的に表している、	音楽を形づくっている要素を近くし、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
中間	「歌唱」 日本のポップス ・ふるさと ・ひまわりの約束 ・少年時代 ・見上げてごらん夜の星を ・翼をください ・なごり雪 ・青い山脈	基礎的な発声法や発音の仕方を身につける。 歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素に着目して演奏する。		○	○		a:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて表現を工夫している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「歌唱」 日本歌曲 ・花 ・故郷 ・夏の思い出 ・虫のこえ ・冬景色	日本語の美しい語感に着目して演奏する。		○	○		a:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 b:歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素の働きを感じて表現を工夫している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「器楽」 ボディーパーカッション ・Plymouth Rock	基礎的なリズムを身につける。 体を楽器としてグループにふさわしい演奏を工夫する。	○		○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「器楽」 リコーダー ・ボレロ ・C-a-f-f-e-e ・ザナルカンドにて ・見上げてごらん夜の星を	基礎的な奏法を身につける。 常に音色を意識し、曲想を生かして演奏を工夫する。		○	○		a:楽曲にふさわしい音色を考え表現することに興味・関心をもっている。 b:曲想を生かして主体的に表現を工夫している。 c:音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	「器楽」 ギター ・第三の男 ・なごり雪 ・デイ・ドリーム・ビリーバー	基礎的な奏法を身につける。 常に音色を意識し、曲想を生かして演奏を工夫する。		○	○		a:楽曲にふさわしい音色を考え表現することに興味・関心をもっている。 b:曲想を生かして主体的に表現を工夫している。 c:音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「創作」 ・メロディーの雰囲気を変化させよう ・演奏スタイルを変化させよう	創作の活動に関心をもち、意欲的・主体的に取り組む。 創作表現の技能を身につける。	○		○		a: 音楽を形づくっている要素に関心をもち、意欲的に創作しようとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受して旋律を創作をしようとしている。 c:音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「鑑賞」 日本の伝統音楽 ・雅楽『陸王』 ・能『道成寺』	文化的・歴史的背景など総合的に特徴を理解する。また，我が国の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解する。	○			○	a:時代の変化における音楽の特徴に、興味・関心をもち、積極的に感じ取っている。 d:聴き取ったことと感じ取ったことを結びつけて、楽曲の特徴を言葉で表している。	観察 ワークシート
	「鑑賞」 ・ボレロ ・交響曲第9番ニ短調op.125『合唱付』から第4楽章	人間の生活と音楽の関わりに着目しながら、楽曲の歴史的背景や時代の特徴を感じ取る。 演奏形態や歴史・時代の背景、音楽の諸要素を根拠として、音楽の良さを感受し、言葉で表す。	○			○	a:時代の変化における音楽の特徴に、興味・関心をもち、積極的に感じ取っている。 d:聴き取ったことと感じ取ったことを結び透けて、楽曲の特徴を言葉で表している。	観察 ワークシート

期末	「歌唱」 ドイツ歌曲 ・Heidenröslein ヴェルナー作曲 シューベルト作曲	2曲を比べ、同じ歌詞による曲想の違いをつかむ。 ドイツ語の発音の特徴を生かして歌詞の内容に応じた表現を工夫する。	○	○			a：2曲の曲想の違いや、歌詞の内容と音楽を形づくっている要素の関連を積極的に感じ取り、伝えようとしている。 b：曲想を把握して主体的に表現を工夫している。 c：表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「歌唱」 イタリア歌曲 ・'O sole miio ・Caro mio ben	イタリア語の発音の特徴を生かして歌詞の内容に応じた表現を工夫する。		○	○		a：歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 b：：曲想を把握して主体的に表現を工夫している。 c：表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「歌唱」 英語歌曲 ・Memory ・Oh Happy Day	英語の発音の特徴を生かして歌詞の内容に応じた表現を工夫する。		○	○		a：歌詞の内容と、音楽を形づくっている要素とのかかわりに興味・関心をもっている。 b：：曲想を把握して主体的に表現を工夫している。 c：表現したいことを伝えるための歌唱技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「歌唱」 ボイスアンサンブル ・サザエさん	歌詞の内容を理解し、曲想にふさわしい表現を考える。各パートの役割を理解し、アンサンブルにおける表現を工夫する。		○	○		a：アンサンブルのよさを感じ取り、アンサンブルにおける表現に興味・関心をもっている。 b：各パートの役割や響きの調和を意識しながら、創造的に表現を工夫している。 c：表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	「器楽」 ドラム ・ Smoke On The Water	基礎的な奏法を身につける。 常に音色を意識し、曲想を生かして演奏を工夫する。		○	○		a:楽曲にふさわしい音色を考え表現することに興味・関心をもっている。 b:曲想を生かして主体的に表現を工夫している。 c:音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「器楽」 篠笛 ・さくら ・子守歌 ・竹田の子守唄	基本的な奏法身につける。 日本の伝統音楽の特徴や楽器の奏法を習得する。		○	○		a:楽曲にふさわしい音色を考え表現することに興味・関心をもっている。 b:曲想を生かして主体的に表現を工夫している。 c:音色を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「器楽」 アンサンブル ・Brazill	様々なラテンパーカッションを使って中南米独特のリズム感を体験するとともに、器楽アンサンブルの楽しさを味わう。 楽曲の雰囲気や独特のノリを豊かに楽しんで表現する。	○		○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身につけている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「創作」 リズムパターン創作 ・Brazill	理論で学習した音符等を元にリズム譜の作曲を行い、曲想にふさわしい楽器を選んでグループ活動を行う。 リズム感と協調性を磨く。		○			b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくっているかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	「鑑賞」 ・オペラ『カルメン』 ・動物の謝肉祭	人間の生活と音楽の関わりに着目しながら、楽曲の歴史的背景や時代の特徴を感じ取る。 演奏形態や歴史・時代の背景、音楽の諸要素を根拠として、音楽の良さを感受し、言葉で表す。	○			○	a:時代の変化における音楽の特徴に、興味・関心をもち、積極的に感じ取っている。 d:聴き取ったことと感じ取ったことを結びつけて、楽曲の特徴を言葉で表している。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c 音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。